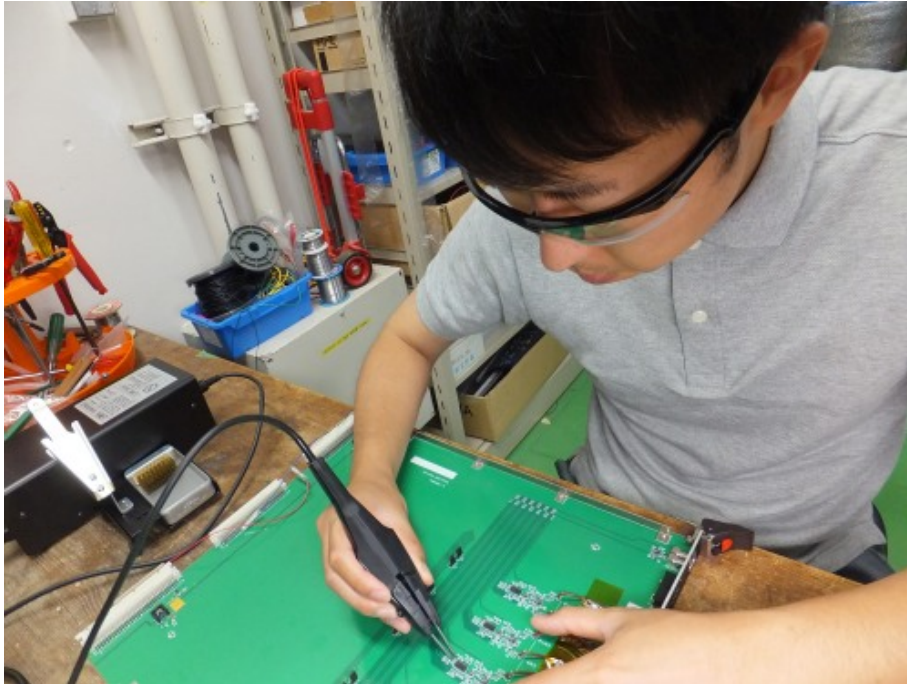


Interview of Neutrino Member vol.4 鈴木貴士



技術職員 鈴木貴士

前回に引き続き、ニュートリノセンター技術チームのもう1人、鈴木さんからお話をうかがいました。RCNSでは3年目の鈴木さん、元々は化学出身でだとか。化学の畑から飛び出し、技術屋の世界に飛び込んだ鈴木さんに、新しい分野での挑戦について聞いてみました。

1. 何をされているのか、自分はここを特に詳しくやっている等わかりやすく教えてください。

現在は特に電子回路について研究のお手伝いをさせてもらっています。KamLAND実験データ収集システム”MoGURA”のバックアップ回路の一部を担当しています。バックアップ回路テストボードの抵抗・コンデンサ交換をしたり、動作確認をしたり。最近の電子部品は非常にコンパクトになっていて、作業はとても集中力を求められます。（部品は1年玉よりはるかに小さい！！）また、マイコンボードの動作をブラウザ上で制御できるような環境作りを目指してHTMLとも格闘しています。学生の頃は化

学を専攻していたため電子回路・HTMLともに基礎勉強からのスタートで日々悪戦苦闘しておりますが、他部署の技術職員の方々にも協力していただきながら一歩ずつ前進しています。



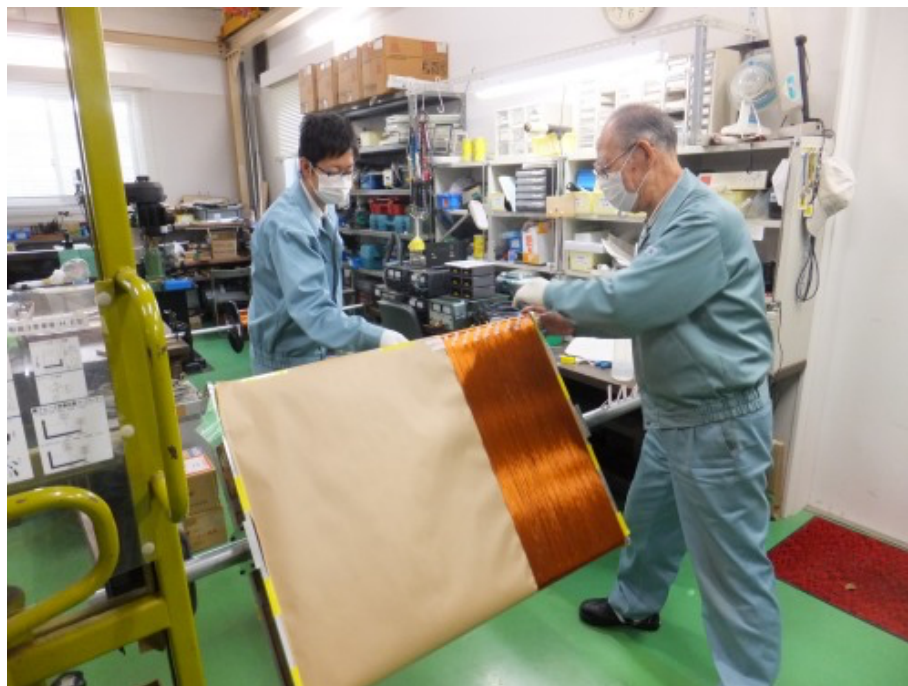
2. 今の仕事に興味を持ったきっかけはなんですか？何歳のときでしたか？

きっかけは中学2年生の頃の理科実験だったと思います。ボルタ電池の実験で、普段食べ物としか思っていなかったレモンが電池の一部として機能するとは、当時の私にとっては驚きでした。それから理科実験に関心を持つようになり、高校・大学と理系進学し、モノ作り関係の仕事をしたと思うようになりました。

3. 仕事によって得る嬉しいことと、嫌なことはなんですか？

先生方や学生さんからの依頼をこなせたときは嬉しいですね。これまで、先輩技術職員の方にご指導いただきながら、学生実験に必要なコイルなどの装置製作、長さ6mほどの暗箱などを製作してきましたが、自分が関わった実験装置が無事に使われているのを見ると充実感が得られて嬉しい気持ちになります。また、私は技術職員である前に東北大学の職員なので、センター周りの清掃や冬場の雪かきなどの環境整備の仕事もありますが、その時に先生方や学生さんに声をかけてもらえると嬉しい気持ちに

なります。嫌なこと・・・は思い出せないですね。思い出したら連絡します（笑）



4. ストレス発散法はなんですか？

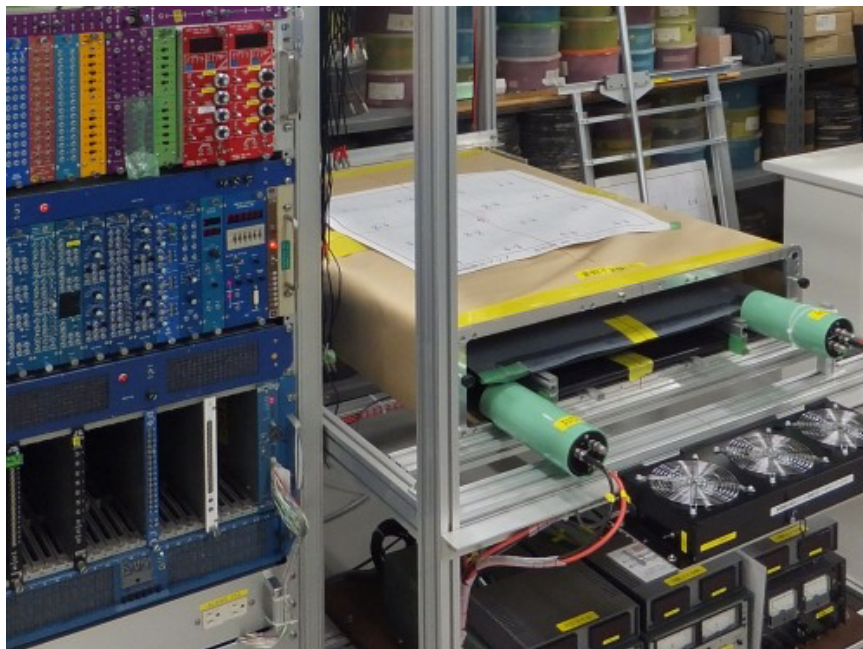
スポーツです。野球、バドミントン、フットサル、テニスを主にやっています。特に野球は3つの社会人野球チームに所属し、週2回ほど試合をしていて、特に水曜日は朝5時半から試合をやり、その後出勤しています。

5. マイブームはなんですか？

旅行・登山をこれからやりたいなと思っているので、その計画を立てることがマイブームです！本やネットで行き先を調べたり、仲間集めをしてワクワクしています。今はボリビア旅行を計画中です！本や映像を通してではなく、自分の足で知らない地域を周り、自分の目でまだ見ぬ景色を見て周りたいです。

6. 将来の夢や目標はなんですか？

まずは、得意だと自信を持って言える技術分野を1つ作ることが今の目標です。電子回路やネットワーク関係の分野について修業中です！あとは、世界中を旅してみたいです(笑)

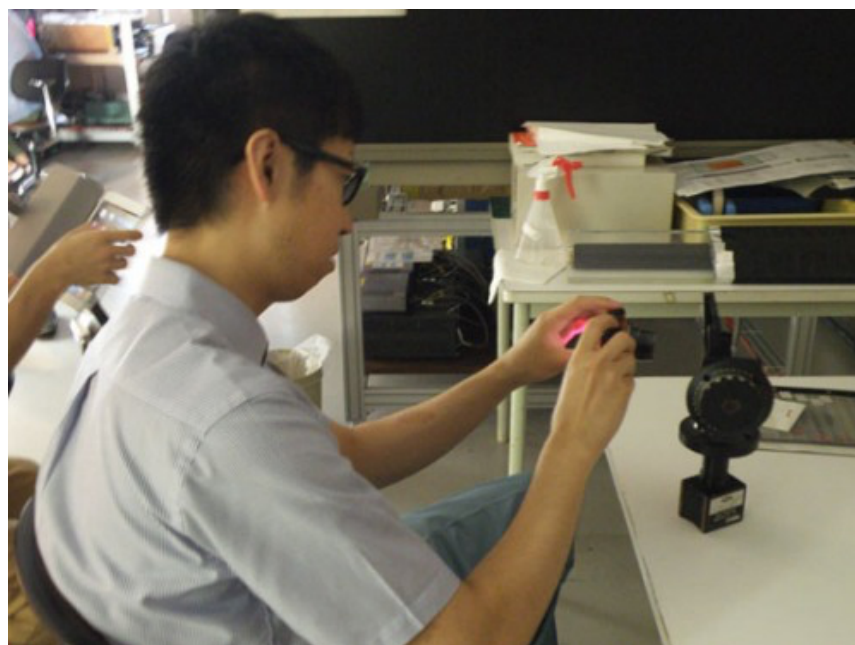


7. 苦手な事は何ですか？

高いところ。バンジージャンプなんて考えられない！

8. 技術者からの目線で、世の中がもっとこうなればよいのと思うことはなんですか？

まだ技術者とは到底言えないような未熟者ですが、一言。子供たちにはもっと理系・モノ作りに興味を持ってもらいたいと思います。何でもいいのですが、身の周りのおもちゃや時計などがどのような部品からできているのか、どのような仕組みで動いているのかという点に疑問を持って、自分で調べてみよう！と思う気持ちを大切にしてほしいです。



9. よい結果が出るために日頃心がけていることはありますか？あったら教えてください。

事務系・技術系問わず、色々な方と交流を深めることですね。スポーツ愛好会や親睦会などで普段からよく顔を合わせる機会をもてば、仕事上でもお互いに協力し合えたり、連携を深められると思います。基本中の基本ですが、すれ違った教職員や学生の方々には挨拶や会話を交わすようにしています。特にニュートリノの学生さんとの間には、お互いにすれ違った時にする決めポーズがあります(笑)



10. おすすめの本を教えてください。

鈴木厚人先生著 「「ニュートリノでわかる宇宙・素粒子の謎（集英社新書）」 裏表紙に先生直筆のサインをもらいました！

1 1 . 座右の銘はなんですか？

明日やろうはばか野郎。先延ばしにしないで、時間を決めてやるべきことをやろうという意識を持つことを大切にしています。

1 2 . 同じような仕事をしたいと思っている学生や、研究者になりたい子供たちへのアドバイスをお願いします。

私は技術職員なので、技術職員の立場から。とりあえず目の前のことに何でも全力で取り組めばいいと思います。研究者になりたいからスポーツは頑張らなくていいとか、必要ないことに時間を使わないようにしようとか、変に利口にならなくていいと思います。本気で取り組んだことはどんな形であれ将来必ず生きてくるはずだと思うので、深く考えすぎずに何事もがんばってください。

